

ナショナルデータベース及び独自調査を用いた医療計画・障害福祉計画等に資する精神科医療実態把握分析と公表様式作成の公募の公示

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターにおける「ナショナルデータベース及び独自調査を用いた医療計画・障害福祉計画等に資する精神科医療実態把握分析と公表様式作成」について、契約の性質又は目的から価格のみならず、企画、技術の提案等を公募して総合的に評価を図るため、別紙企画競争説明書に基づく企画書及び見積書（封書で封印。以下「見積書」という。）を提出願います。

平成31年 3月 4日

国立研究開発法人
国立精神・神経医療研究センター
理事長 水澤 英洋

1. 業務概要

(1) 契約名

ナショナルデータベース及び独自調査を用いた医療計画・障害福祉計画等に資する精神科医療実態把握分析と公表様式作成 一式

(2) 業務内容

ナショナルデータベース及び独自調査のデータをもとに、医療提供実績のデータ分析を行い、分析結果を医療計画に基づいた施策・事業を企画・評価できるような公表形式を設計・加工する。（詳細については調達仕様書のとおり）

(3) 契約期間

平成31年4月1日～平成32年3月31日

2. 参加資格

(1) 企画書及び見積書の提出者に要求される参加資格

- ① 国立開発研究法人国立精神・神経研究センター契約事務取扱細則第6条及び第7条の規定に該当しないものであること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であっても、契約締結のために必要な同意を得ている者は、第6条中、特別の理由がある場合に該当する。

- ② 次の事項に該当する者は、競争に参加させないことがある。
 - ・資格審査申請書又は添付書類等に虚偽の事実を記載した者
 - ・経営の状況又は商取引における信用性が極度に悪化している者
- ③ 当該年度における全省庁統一競争参加資格において役務の提供等にかかるA、B

またはC等級のいずれかに格付けされ、関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者であること。

- ④ 個人情報保護の観点から、プライバシーマークまたはそれに準ずる認定を受けていること。
- ⑤ 大規模の臨床情報を扱うシステム構築・運用の経験を有していること。プロジェクトとしては、登録者 500 名以上、運用期間 5 年程度の規模が望ましい。システム開発における要件定義から基本設計・詳細設計・実装、保守・運用の全工程の実施経験があること。
- ⑥ 暴力団等に該当しないもの。
- ⑦ その他（詳細については企画競争説明書、調達仕様書のとおり）

3. 選定方法

企画競争説明書に基づき企画書及び見積書を作成、提出をしていただきます。提出された企画書について評価委員が評価を行い、参加者立会いのもと見積書を開封、企画書の評価点数と見積価格の評価の合計がもっとも高い者を第一交渉権者とします。

なお、企画書提出後、評価委員に対し各参加者から企画書についてのプレゼンテーション及びデモンストレーションを必要に応じ行っていただきます。

4. 手続等

- (1) 企画競争説明書等の交付期間

平成 31 年 3 月 4 日（月）～平成 31 年 3 月 20 日（水）まで

- (2) 企画書及び見積書の提出期限

平成 31 年 3 月 20 日（水）17 時 00 分

- (3) 見積書開封日時

平成 31 年 3 月 28 日（木）15 時 00 分

5. その他

- (1) 虚偽の内容が記載されている参加資格確認書類又は企画書及び見積書は無効。
- (2) 契約書作成の要否・・・・・・要
- (3) 企画書のヒアリング等・・・・・・必要に応じて実施
- (4) 詳細は「企画競争説明書」による

【本件に係る担当及び問い合わせ先】

東京都小平市小川東町 4-1-1

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター

財務経理部 財務経理課 第二契約係

担当：川邊・佐藤

電話：042-341-2712（内線 2157・2217）